

令和元年度第1回市川市大町レクリエーションゾーン協議会議事録

開催日時： 令和元年5月21日（火）午後2時から

開催場所： 動植物園内会議室

出席者： 委員 加藤武央委員・金子貞作委員・淡路洋委員・宮田明吉委員・久保田章委員・
竹内一雄委員（会長）・井上好子委員・高橋ひろ子委員
（時田正一副会長〔欠席〕・山田 文也委員〔欠席〕）

所管課 水と緑の部 中野政夫部長

伊藤幸仁次長

動植物園 須藤 治園長・事務局担当4名

関係課 教育委員会 生涯学習部 青少年育成課 田中英一課長

教育委員会 生涯学習部 考古博物館 杉山元明館長〔欠席〕

教育委員会 生涯学習部 青少年育成課 少年自然の家 花澤進一所長

教育委員会 生涯学習部 考古博物館 自然博物館 加藤久雄館長 他担当1名

大沼主幹：只今より平成31年/令和元年度第1回、市川市大町レクリエーションゾーン協議会を開催致します。初めに、市議会議員の改選に伴う議会推薦委員の交代を報告させていただきます。まず引き続き加藤武央議員、新任で金子貞作議員が議会から推薦を受けました。本日は時田正一副会長、山田文也委員からご欠席の連絡を頂いています。本日、現時点で8名の委員の方の出席を頂き「市川市大町レクリエーションゾーン協議会条例」第8条第二項に定める定足数に達していることから、本会議は成立となります。本日の協議会は、傍聴希望の方はおられません。本日の議題ですが、1「平成30年度事業報告及び平成31年/令和元年度事業計画」、2「大町公園現地視察」です。それでは事務局を代表して、水と緑の部、中野部長次長よりご挨拶をお願い致します。

中野部長：… 中野部長挨拶 …

大沼主幹：ありがとうございました。ここからの議事進行は、竹内会長にお願い致します。

竹内会長：それでは平成31年度、第1回大町レクリエーションゾーン協議会を開催致します。議題の1「平成30年度事業報告及び平成31年度事業計画」について、事務局より説明をお願いします。

加藤館長：考古博物館より、自然博物館について説明します。4月から自然博物館に参りました加藤と申します。本来は考古博物館の館長杉山が出席する所ですが、現在海外出張の為、本日は欠席です。それでは事業報告及び今年度に事業計画について、学芸員の金子から説明します。

金子学芸員：…平成30年度事業実施状況・平成31/R1年度事業実施状況説明（自然博物館）…

再整備の結果、動物との遭遇が増加。動画の撮影が出来たので見て頂きたい。

※投影準備※

金子学芸員：（動画解説）

田中課長：… 平成30年度事業実施状況・平成31/R1年度事業実施状況説明説明（少年自然の家）…

須藤園長：… 平成30年度事業実施状況（動植物園）…

●レッサーパンダ双子誕生

●ワオキツネザルとシロフクロウをブリーディングローン形式で預かり

●馬が高齢の為死亡

●動植物園 25 万人来園達成

●観賞植物園 25 周年だが、公園入口からの距離や駐車場の問題の為、入園者数は伸び悩む

●整備は、大階段横にスロープを設置

… 平成 31/R1 年度事業実施状況説明説明（動植物園）…

●現在までの動植物園入園者数はほぼ昨年並み、観賞植物園はほぼ例年並みか若干減

●「梨の大玉コンクール」は経済部と市の農協の連携事業に移行

●整備事業はバラ園トイレ改修、6 月下旬～今年一杯の予定

●一昨年からの草刈り、雑木整備事業は継続予定。開園時の状況を目指してゾーン分けで整備。大池は状態が推移し始めている為、幾つかプランを検討して事例を纏めたい。

竹内会長：バラ園の隣のトイレは取り壊しの金額は？

須藤園長：議会で承認頂いた予算は、4,900 万円。

竹内会長：全部使わず、池の整備等に半分位回せないか。トイレは 1 日どの位使用？

須藤園長：通年で利用され、列が出来る時期もある。洋便器化で比較的明るくなり、安心して頂ける。

中野部長：建物はほぼ既製品の為、金額はそれほど大きくない。浄化槽を別の場所に作る関係で、土木工事にお金が掛かると見積もっている。

竹内会長：1 日の使用人数に対しての大きさは？

須藤園長：現況は最大 50 人分を処理可能で、同規模の物を設置予定。現状では浄化槽を単独で直せないで、今後はより長く使えるように浄化槽とトイレを離して設置して、どちらかに不都合があれば単独で設置修理出来るよう、庁内各署の設計部門に来て貰っている。

中野部長：新規設置や今のトイレの廃棄処分等でもう少し掛かるのではという見積もりだった。もう少し予算としては必要かもしれないが、不足の場合は多少補正対応が必要かという段階。

竹内会長：提案だが、上物は出来るだけそれに見合った金額の物に減らして、池の浚渫なりを行う予算の一部とする方法はどうか。

須藤園長：入札で若干差額が出るかという所。差額は基本的には凍結して議会の承認を得てからの決算処理になるが、差額が生じた場合は財政等と相談して利用出来るようにして行きたい。議会の承認を得た予算なので、勝手に私からこういう事業に流用するとは言えないが、有効利用出来るように財政とも詰めていけたらと考えている。

加藤委員：補正予算に対する流用や容認の是非は、結果について。こちらは流用であってもトイレ以外の整備にお金を出しても良いとなった場合には「この予算はこれしか使用出来ない」とは言わない。トイレを作る際は、最終的には下水道の近くに整備した方が良いのでは？

竹内会長：今の時点では不可能。

加藤委員：自分の所がまだ下水道ではなく浄化槽だと知らずにいる人も多い。素晴らしいトイレを作りたいので、差額を流用するというのなら良い話。

竹内会長：トイレのお金を少しでも大町公園の方へ回して貰えたら。

中野部長：トイレに補正が必要な場合、追加的にこういう案件も上がっていると財政と話をしている。多少でも予算が確保出来るように努力はしたい。あの池をどういう風に浚渫していくか、現場の状況を踏まえてある程度纏めてから入らないと、要望してもいい金額が出てこないで 9 月補正に向けて整理していきたい。

金子委員：自然公園内の砂漠化は前からのご指摘なので、今まで何で対策予算を組んでこなかったのか。少しずつでも自然維持の為に予算を取って欲しい。今の池を小さくするかという議論は少しおかしいのでは。オオタカは現在、何羽位いてどこをルートにして生息しているのか教えて欲しい。

金子学芸員：大町公園内は多分 1 つがい。公園隣接地付近に巣があるが、巣立ちは確認出来ていない。オオ

タカは個体数が増えて絶滅危惧種からも外れている。近隣も含め梨街道から 464 号線、印西の方まで複数の営巣地があると聞いている。

宮田委員：先程の動画は、ぜひ博物館で広く市民の方に見せて頂きたい。トイレは個室が暗いと子供が怖がるので、明るさを確保する為にも順次開発をして欲しい。

高橋委員：女性としては綺麗なトイレだとまた来たいが、汚いトイレだともう来たくなくなる。また来たいと思うトイレにして欲しい。自然公園の管理計画方針は、人と動物が棲み分けるようなエリアの設置、そういった棲み分けエリア等が来園者にもすぐ分かる表示等を目指して計画して欲しい。

竹内会長：草刈りボランティアは鎌ではなく、エンジン付き刈払機は使えないのか。

金子学芸員：湿地整備ボランティアは活動が日曜日の為、散策の方の事もあってなるべくエンジン付きは使わない事を考えている。一般ボランティアは事前研修無しで誰でも参加可能なので、エンジン付き刈払機は使い慣れていないと色々と事故の危険性がある。ボランティアも疲れきるまでだと来てくれなくなるので、活動内容はかなり軽い。砥いだ庭用の手鎌と軍手を一緒に貸して使用して頂いているので、出来る範囲はボランティアとして満足して帰って頂ける範囲。

竹内会長：職員も同じく、平日でも刈払機は使わないという事？

金子学芸員：自然観察園は主に植物園の方がエンジン付きを使用している。

竹内会長：ホテル観賞会前のボランティアは、エンジン付き刈払機があっても土日は散策する人が来るから使わない。職員は刈払機を使用した方が遥かに効率は良いと思うので考慮しては。ボランティアにこの面積をやれと言うのもどうなのか。手鎌で出来る範囲では、また草が生えてきてしまう。

須藤園長：動植物園と観賞植物園の職員には安全講習を受けさせ、日常業務では刈払機を使用している。業者による刈払機での整備の他、自然博物館ボランティアや自然の微妙な調節をする所は手作業等、仕事の割合によって切り分けている。

竹内会長：これだけの面積なので効率良くやった方が良いのでは。

高橋委員：今は繁殖時期で、刈払機なんかは音が出せない。

竹内会長：日常の整備方法としてお伺いした。

井上委員：「自然観察園の自然観察園管理計画の策定」は、第二回会議までに作るのか？私達はここで任期終了なので、次の方に策定したものを出す形なのか。

須藤園長：頂いた意見を元に予め基本方針案を作り、次期委員の方々に検討頂きたいと考えている。

井上委員：もう一つ、整備事業の⑤「なかよし広場」は腐食や破損があるのか。

須藤園長：金属製の檻の部分は建付けが悪くなったり、錆が出たりする。昨年、自転車のゴムチューブで直していた出入り用扉と、それに沿ったフェンスの部分を改修、大分利用し易くなった。老朽化している所を修繕していこうという所。

中野部長：池の浚渫に予算を回せないかという話だが、第二回協議会が 10 月頃予定なので、その時に提案し意見をまとめて予算要望の形だと、9 月補正ではなく 12 月ないしは当初予算の時期になってしまう可能性が高いが構わないのか。我々だけで決めて予算要望するのではなく、第二回の協議会で方向がこう決まったのでこれだけ必要だ、という説明が出来ないと、予算化は難しい話になる。

加藤委員：梨の大玉コンクールについて、当園から経済部と道の駅へヒアリング等はないのか？

須藤園長：農業振興課が主体で取り組むという話。場所も、経済部としては道の駅でやりたいと考えているという事なので、今後は農協の果樹部会と農業振興課が主体、30 年間のデータや農協を通じた農家への出品依頼等、あちらの分からない事は私共のノウハウでサポートする。

加藤委員：ここでの表彰式は身内しか見てくれず可哀そうなので、道の駅なのは素晴らしい。もっと盛大に表彰式をやって欲しい。

須藤園長：更に広く市民に知って頂ける時期や場所でやって貰えるように伝えている。経済部もそういう趣

旨で、市として経済振興・農業振興という形で取り組むという考えとの事。

金子委員：急な雨で困った時に雨宿りする場所の案内や傘の貸出等、晴雨半々でも行こうと思える環境作りの対策を検討して貰えれば。

竹内会長：傘の貸出はあるが、回収率等のマナーの問題もかなりある。貸出用ベビーカーも、後で園に返して欲しいとうちの施設に置いてくので、何回も届けている。

須藤園長：玄関先の貸出用の傘は昨年、古くなった物から新しい物にある程度換えた。「動植物園」と書いてあるが、気付かず持って行ってしまう方も。大町公園では傘の貸出もある事や、観賞植物園を案内する等ソフト面での対応はしており、今後も利用者により分かり易い案内をしていきたい。

井上委員：東屋は壊れかけているものが一つあるが、あれは新しくなるのか。

須藤園長：壊すのだけで予算が必要になるので、現在公園緑地課と相談中。諸経費を見積もると何百万円と必要になる為、予算の有効活用の中で出来ないかを検討していきたい。

久保田委員：大玉コンクールの表彰式では、市川テレビやJCOMにお世話になる事もあるのでは。

加藤委員：支援はしてくれているが、地域的なもので大町はケーブルTVが入らない所がある。

須藤園長：JCOMは定期的に問い合わせがあり、今週末も観賞植物園に取材予定。マスコミへの対応・露出については、正しく伝わるようお願いしながらメディアに触れていけるようにと考えている。

竹内会長：何かご意見、ご質問等がありますか。無ければ、これで本会議を終了致します。

須藤園長：今日は野外視察の予定がありましたが、悪天候で風雨も強い為、先程紹介の階段脇スロープを見て頂きます。自然博物館の大窓からスロープがよく見えるので、そこから見てから外へ出てスロープを実見するという形で良いでしょうか。本日は足元が大変な中で集まって頂き、大変ありがとうございました。皆様は次回までの間に任期が途切れますが、第二回協議会は議会等の関係もあるので大体10月の中旬から下旬あたりを予定しています。各推薦団体に再度委員に推薦して頂けるか、事務局の方から推薦や日程についてその辺りで調整しますので、どうぞよろしくお願い致します。本日はどうもありがとうございました。